



若竹通信

第68号



平成29年10月31日発行
徳島県立新野高等学校

『刻み込め この湧き上がる熱き思い！～歴史に残せ新高祭～』

9月30日、三日間にわたる熱き新高祭（新高祭；文化祭、体育祭）が盛大にはじまりました。

3学年全ての生徒が揃う新高祭は、今年度が最後となり大変寂しい思いもしましたが、こういう時こそ「One for all, all for one. (一人はみんなのために、みんなは一人のために!）」を合い言葉に、みんなが協力して準備から本番まで力を尽くしました。

■新高祭 第1部（前夜祭）は、プロの音響スタッフを招き、最高のステージで出演者に演じてもらいました。前半は、生徒による演奏から始まり、手話コーラス・歌・バンド演奏・ダンスなど7チームの熱演があり、会場である体育館は拍手の渦で大盛況でした。後半は、教員による歌やダンスなどのパフォーマンスが演じられ、会場はさらにヒートアップ！全校生徒、全職員の心に楽しい思い出として刻み込まれました。

■新高祭 第2部（一般公開；模擬店・展示・イベント等）は、天候にも恵まれ数百名の来場者があり大盛況！！模擬店の販売物やPTAの焼きそばは、開始後2時間以内に軒並み「Sold out!」でした。来場者は買い物だけでなく、作品の展示物や本館前のロータリーに飾られたプランターの花たちにもシャッターを切っている姿があちらこちらで見受けられ、生徒も来場者も満面の笑みでした。

■体育祭 10月2日に予定していた体育祭は「なごり大雨」となり、6日に体育館で開催することになりました。本校の体育館は天井が高く開放感に加え、競技者・運営者・応援者に一体感が芽生え、大変盛り上がり、今回初めて取り入れた“フォークダンス”の最後の“ジェンカ”は、まさに「新高一枚岩」を彷彿させる盛り上がりを見せた大変素晴らしい体育祭となりました。

今回の新高祭を体感したみなさんは、決して一人ではないことを実感したと思います。みなさんを、11,908名の先輩方が温かく見守っていることを認識して、これからの生活を自信を持って邁進してほしいと願ってやみません。

平成29年度

新高祭

刻み込め この湧き上がる熱き思い！～歴史に残せ新高祭～

前日祭 9月30日(土)

「刻み込め この湧き上がる熱き思い！～歴史に残せ新高祭～」のテーマのもと、新高祭が開幕しました。前日祭では、音楽部による演奏や手話コーラス、歌やダンスなどが披露されました。先生方による歌や踊りも加わり、温かい雰囲気の中、大いに盛り上がりました。



文化祭 10月1日(日)

文化祭では、各クラスや部活動、PTAなど11の模擬店と、書道部・美術部などの生徒作品展や保健展など5つの展示、お化け屋敷や生徒会主催の子ども広場など、3つのイベントが行われました。300人を超える多くの方々が来場くださり、生徒たちは協力して調理や販売に取り組みました。



体育祭 10月6日(金)

体育祭は、雨天延期の後、種目に工夫を加えて、体育館で行いました。クラス単位で3つのチームに分かれ、優勝を競い合いました。まり入れや長縄跳び、14人15脚などクラス対抗種目ではどのクラスも一丸となって頑張りました。初の試みであったフォークダンスでも全校生徒が一体となって盛り上がり、心に残る体育祭となりました。31HR・23HR・12HRのチームAが優勝し、3日間の新高祭は幕を閉じました。



求人状況

本年度の求人状況は、昨年に引き続き、県内外ともに多い求人をいただきました。生徒の皆さんにとっては、希望する企業が増え、挑戦するチャンスが広がりました。企業訪問では次のような要望が聞かれました。

①明るく元気に挨拶ができる生徒 ②学校のルールをきちんと守る生徒 ③部活動をしている生徒 ④言われたことを素直に聞き、すぐ行動できる生徒

学校行事、資格取得、実力テスト、定期考査そして授業など、何事にも一生懸命に取り組むことのできる生徒を企業は求めています。

	県内	県外
求人数	123人	588人
求人社数	106社	586社

(平成29年9月29日現在)

家庭科クラブ

1 全国高等学校家庭クラブ研究発表大会並びに総会

平成29年8月2日(水)～5日(土)
長崎市ブリックホール

研究発表は、家族への愛情が感じられるものや学校の特色を生かしたのものなど、どれも素晴らしいかったです。



る講演「家庭クラブから『エシカル消費』の輪を広げよう!」では、資源を大切にすることなど具体的にわかりやすい話をいただきました。



2 徳島県高等学校家庭クラブ連盟リーダー研修会

平成29年8月17日(木)
阿南市文化会館 視聴覚室

本校家庭クラブ員12名が朝の会場設営から参加。消費者教育支援センターの柿野成美先生による

3 新高祭展示・バザー

平成29年10月1日(日)

食生活アンケートの結果や授業で作った作品の展示と家庭クラブ員が作成した小物を販売しました。完売です。お買い上げありがとうございました。

8/2 中学生体験学習

来年4月に開校予定の阿南光高校産業創造科についての説明後、バイオテクノロジー講座、コンピュータ実習など3つの講座を体験していただきました。参加中学生からは「イシマササユリの保護活動に携わってみたいと思いました。」

「プレゼンテーションでは先輩たちの考えていることがよく分かりました。」「高校ではいろいろな勉強をすることが分かりました。僕は一番コンピュータ実習が気に入りました。」など多くの感想が寄せられました。



保育実習

3年次生「子どもの発達と保育」選択者7名が、新野幼稚園・新野保育所で保育実習(今年度2回目)を行いました。前回の経験を生かし、紙芝居やゲームの内容を工夫して子どもたちと一緒に活動しました。1時間という短い時間でしたが、貴重な経験をする事ができました。



1年次 企業見学

9月11日(月) 大塚製薬株式会社 徳島ワジキ工場



徳島ワジキ工場では、2班に分かれて会社概要説明と製造ライン見学に参加しました。

大塚グループの企業理念や文化・健康への取り組み、カロリーメイトの生産工程での厳しいチェックや味が混ざらない工夫などの説明が興味深かったです。

「産業社会と人間」の授業(月曜6・7限目)の一環として、企業見学を実施しています。学校近隣の身近な企業を知ることにより、それぞれの進路選択の参考になるよう計画しました。

10月16日(月) 日亜化学工業株式会社への企業見学

「中・高生による人権交流事業」活動報告

第1回南部ブロック生徒部会

●7月26日(水) みなと高等学園にて

小松島高校以南を南部ブロックとする本年度最初の生徒部会に、40名の中高生が集まりました。本校からは「すだちの会」から6名が参加しました。ホワイトボードミーティングという手法を用いて自己紹介や話し合いの練習をした後、取り組んでいきたいテーマと役員を選びました。本年度は「障がいのある人と人権について考えていくこと」に決まりました。



第3回南部ブロック生徒部会

●9月23日(土) 新野中学校にて

今回のアイスブレイキングは新野高校生が担当し、「新野高校クイズ～ファイナル～」で会場が大いに盛り上がりました。この日の活動のメインは「見えにくさ体験活動」でした。阿南工業高校の仲間が作ってくれたアイマスクを着け、3人組になって新野中学校を探索しました。少しの段差にも驚き、いつも使っている道具を触ってもすぐにはわかりませんでした。介助をする側がおそろおそろだと逆に不安を感じさせてしまうなど、気づきがたくさんありました。



第1回県生徒部会

●8月17日(水) とくぎんトモニプラザにて

8月7日に新野高校で予定されていた第2回南部ブロック生徒部会は、台風5号の影響で中止になってしまいました。この日の県生徒部会にはすだちの会から3名が参加し「交流集会とはどんな活動か」について学びました。中部ブロックは「セクシュアルマイノリティについて」、西部ブロックは「災害における人権」について考えていくそうです。



南部ブロック生徒研修会

●8月23日(水) 小松島高等学校にて

本校からは6名が参加しました。岡山ライトハウス理事長の竹内昌彦さんから「私の歩いた道～見えないから見えたもの～」と題したお話をお伺いしました。「お互いを尊敬し合っていたら傷つけ合うことはない。自分の人生を大切に。人を大切に。何事も全力で取り組み、幸せになりなさい。」とメッセージをいただきました。



これからは、12月17日(日)の交流集会本番に向けて、「車いす体験活動」なども取り入れ、「障がいのある人と人権について」考えていこうと思っています。

◆ 今後の予定 ◆

第2回生徒部会(県全体)	11月3日(金)
第4回生徒部会(南部)	11月18日(土)
第5回生徒部会(南部)	12月9日(土)
第6回生徒部会(南部・県リハーサル)	12月16日(土)
★人権交流集会(県全体)	12月17日(日)